

教材を中心に置き、道德科授業への改善を考える ～「教材×授業づくり」の見直しを～

多くの教師は、道德教材を読み、そこから授業案をどのように作るのかというプロセスを、学びたいと考えています。

そのなかには、多様な学びの視点があり、例えば、前提となる内容項目の理解や教材との関係性、また、そもそも道德科授業における教材とはどのような性質があるのかを知ること等も有用です。

さらに、これらの理解の上に、どのように教材を分析するのかという問題、そして道德授業案（指導案、学習案）というひとつの形にまとめることに向き合います。

今回は、この教材を中心に置き、ひとつの窓口にして、様々な要素を絡めて、道德科授業づくりの細部と全体を学び合います。



日 時：2025 年 8 月 23 日(土)

10:30 ～16:30 (懇親会 17:00～18:30)

場 所：ミーティングスペース AP市ヶ谷6階
(JR市ヶ谷駅改札から徒歩1分)

参加者：120名(先着)

参加費：無料

懇親会費：4,000円(先着30名)

主 催：公益財団法人

上廣倫理財団

ホームページ

<https://www.rinri.or.jp>



詳細は裏面をご覧ください

当日スケジュール

10:00 開場・受付

10:30 開会 挨拶

テーマ：教材を中心に置き、
道徳科授業への改善を考える

10:40

提言 1

高宮 正貴氏

大阪体育大学
教育学部教授

11:40 昼食

12:50

提言 2

佐藤 幸司氏

東北芸術工科大学
非常勤講師
「道徳のチカラ」代表

13:50 休憩

13:55

提言 3

服部 敬一氏

大阪成蹊大学教授

14:55 休憩

15:10

シンポジウム・質疑応答

コーディネーター

浅部 航太氏

シンポジスト

高宮 正貴氏、佐藤 幸司氏、服部 敬一氏

16:30 終了（終了後 懇親会を予定）

17:00 懇親会開会（参加費：4,000円）

18:30 懇親会終了

懇親会はAP市ヶ谷5階の別会場で実施します

講師紹介

10:40 ~ 提言 1

「内容項目×道徳教材」の視点から
大阪体育大学教育学部教授

高宮 正貴氏

上智大学大学院総合人間科学研究科教育学専攻博士後期課程修了（博士（教育学））現在、大阪体育大学教育学部教授。主な著書に『道徳授業づくりハンドブック 道徳科内容項目を問い直す！』（編著、北大路書房 2025 年）、『価値観を広げる道徳授業づくり』（北大路書房 2020 年）『道徳的判断力を育む授業づくり』（北大路書房 2022 年）など多数。



12:50 ~ 提言 2

「自作×道徳教材」の視点から
東北芸術工科大学非常勤講師、「道徳のチカラ」代表

佐藤 幸司氏

山形県公立小学校教諭、教頭、校長を経て現職。「道徳のチカラ」代表。主な著書にシリーズでベストセラーとなっている『とっておきの道徳授業』全20巻のほか、『道徳授業は自分でつくる』（以上、日本標準）、『退屈な道徳にさよなら 道徳授業がおもしろくなる技術』『WHYでわかる！ HOWでできる！ 道徳の授業Q&A』（明治図書出版）、『プロの教師のすごいほめ方・しかり方』『プロの教師のすごい仕事&整理術』『プロの教師が教える最高の学級づくり』（以上、学陽書房）など多数。



13:55 ~ 提言 3

「分析×道徳教材」の視点から
大阪成蹊大学教授

服部 敬一氏

大阪教育大学附属天王寺小学校教諭、同副校長を経て、大阪市教育委員会主任指導主事、大阪市立豊仁小学校校長を経て現職。著書に『「特別」の教科 道徳』の授業と評価実践ガイド』（編著 明治図書 2018 年）等。



15:10 ~ シンポジウム・質疑応答

コーディネーター

東京学芸大学准教授

浅部 航太氏

東京学芸大学教職大学院准教授。北海道公立小学校教諭、北海道教育委員会指導主事を経て現職。第25回上廣道徳教育賞：最優秀賞を受賞。専門は道徳教育。



申込み先
問合わせ

参加希望者は、Eメール、FAX、郵送にて氏名、所属、連絡先を添えてお申込み下さい。もしくはQRコードからお申込み下さい。

公益財団法人 上廣倫理財団『道徳教育シンポジウム』係 担当：上田博次 宛

〒102-0075 東京都千代田区三番町6番地3 Tel. 03-3261-8711 Fax. 03-3261-8747

E-mail doutokuka@rinri.or.jp ホームページ <https://www.rinri-form.jp/doutoku-movie/2025form/>



公益財団法人 上廣倫理財団『道徳教育シンポジウム』参加申込票

2025 年 月 日

フリガナ		フリガナ	
ご芳名		学校名 (勤務先)	
E-mail		懇親会参加 ○でお囲みください	参加する 参加しない